

(3) 北部景観区域

課題と方向性

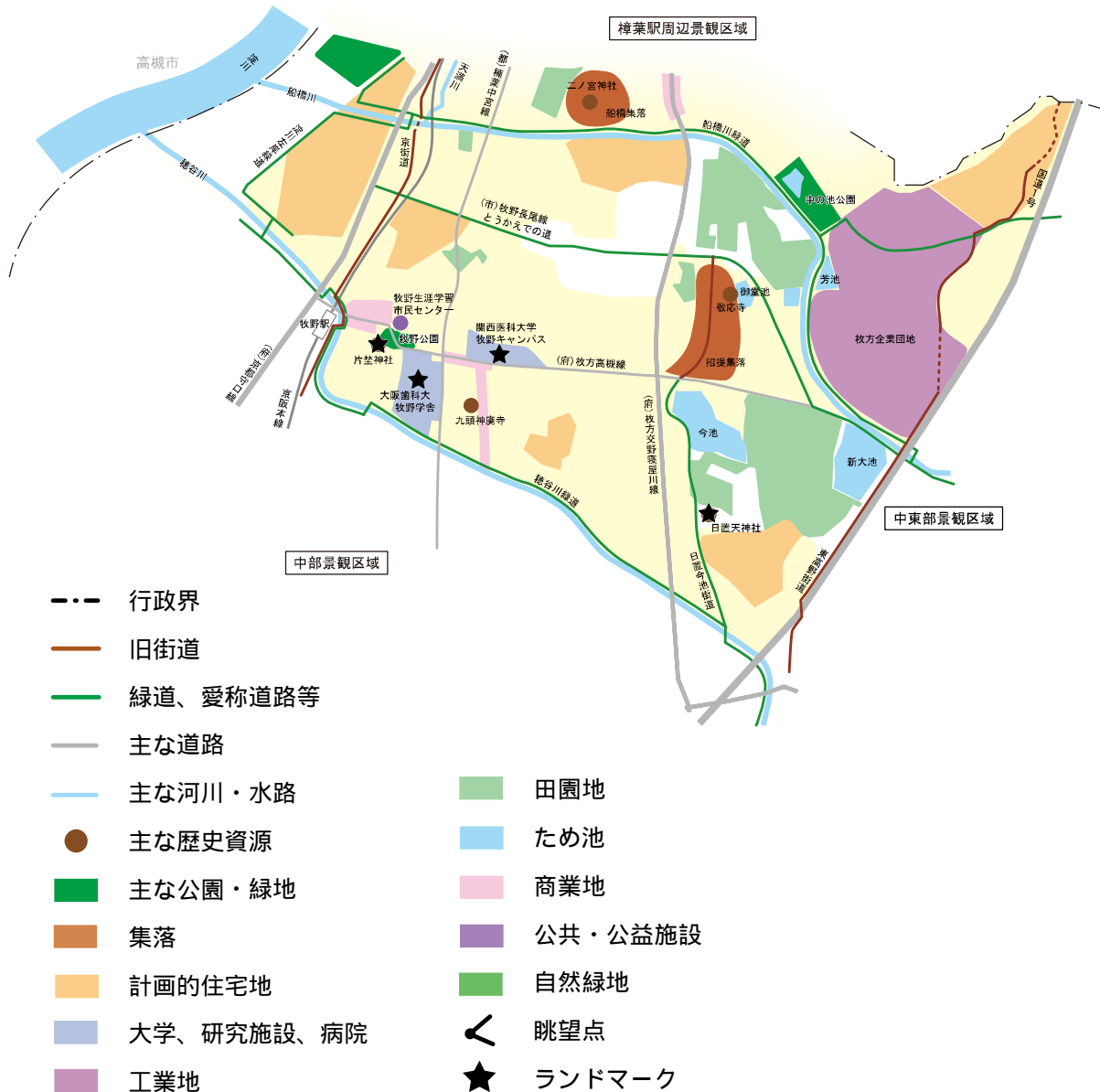
牧野駅周辺では、再開発事業により、中高層住宅の建設や商店の集約が図られ、にぎわいのあふれるゆとりとうるおいの駅前空間が生まれ、新しいまちの姿に変わりつつあります。今後はこれらとともに穂谷川や片埜神社など地域の資源を活かしていく必要があります。

また、淀川から府道枚方交野寝屋川線にかけては、計画的に整備された比較的大規模な公営住宅や戸建て住宅が立地し、良好な住宅市街地景観を形成していく必要があります。区域北部の船橋川沿川から招提、国道1号にかけての一带には、まとまった田園や規模の大きいため池、古くからの集落景観が残っており、その落ち着いたたたずまいを受け継ぎながら、市街地においてうるおいと安らぎの感じられるゾーンとして活かしていきます。

一方、国道1号沿道には、街路整備や緑化の比較的前進した大規模な枚方企業団地があり、今後は特性を活かしながら地域のイメージの向上へ向けて景観形成を進めていきます。



北部景観区域 区域現況図



景観形成の方針

- 1．にぎわいのあふれるゆとりある境界の形成
- 2．田園や集落のたたずまいを活かしたうるおいのあるまちづくり
- 3．企業団地の周辺環境整備によるうるおいと活気のあるまちづくり

北部景観区域 景観形成概念図



景観形成の方向

牧野駅ゾーン

にぎわいにあふれ、ゆとりとうるおいのある生活・商業空間の整備を進め、川の流れや緑陰を感じるまちの景観をつくりだします。

「活気のある駅周辺の整備」

- ・ にぎわいにあふれ、ゆとりとうるおいの感じられるまちなみの形成を図ります。
- ・ 生活基盤であるコミュニティ道路や公園の整備を図るとともに、魅力ある商業空間をつくります。

「地域に培われた歴史や緑の保全・活用」

- ・ 牧野公園および片埜神社一帯の緑豊かな景観を守ります。



牧野公園

田園集落景観ゾーン

集落のたたずまいや田園風景、水辺などを活かした落ち着いた落ち着きとうるおいのある地域景観の形成を図ります。

「歴史的風景の保全と活用」

- ・ 船橋・招提などの落ち着いた雰囲気を受け継ぎます。
- ・ 二ノ宮神社から日置天神社を経て山田池公園へ至る歴史的な散策ルートをつくります。

「水辺を活用した景観整備」

- ・ 新大池や今池などのため池の保全を図ります。
- ・ 船橋川沿いの散策道を整備し、また河畔林の保全を図ります。
- ・ 川に隣接したオープンスペースの確保や緑化を推進します。



招提集落

ファクトリーゾーン

緑豊かで明るく活気のある景観形成を図り、枚方企業団地の個性を活かしたまちづくりを行います。

「工業地の特性を活かしたイメージを高める景観形成」

- ・ 工場の敷地において花や植栽などによる緑化を図り、社屋や工場の外観や色彩に配慮することにより、明るいイメージをつくりだします。

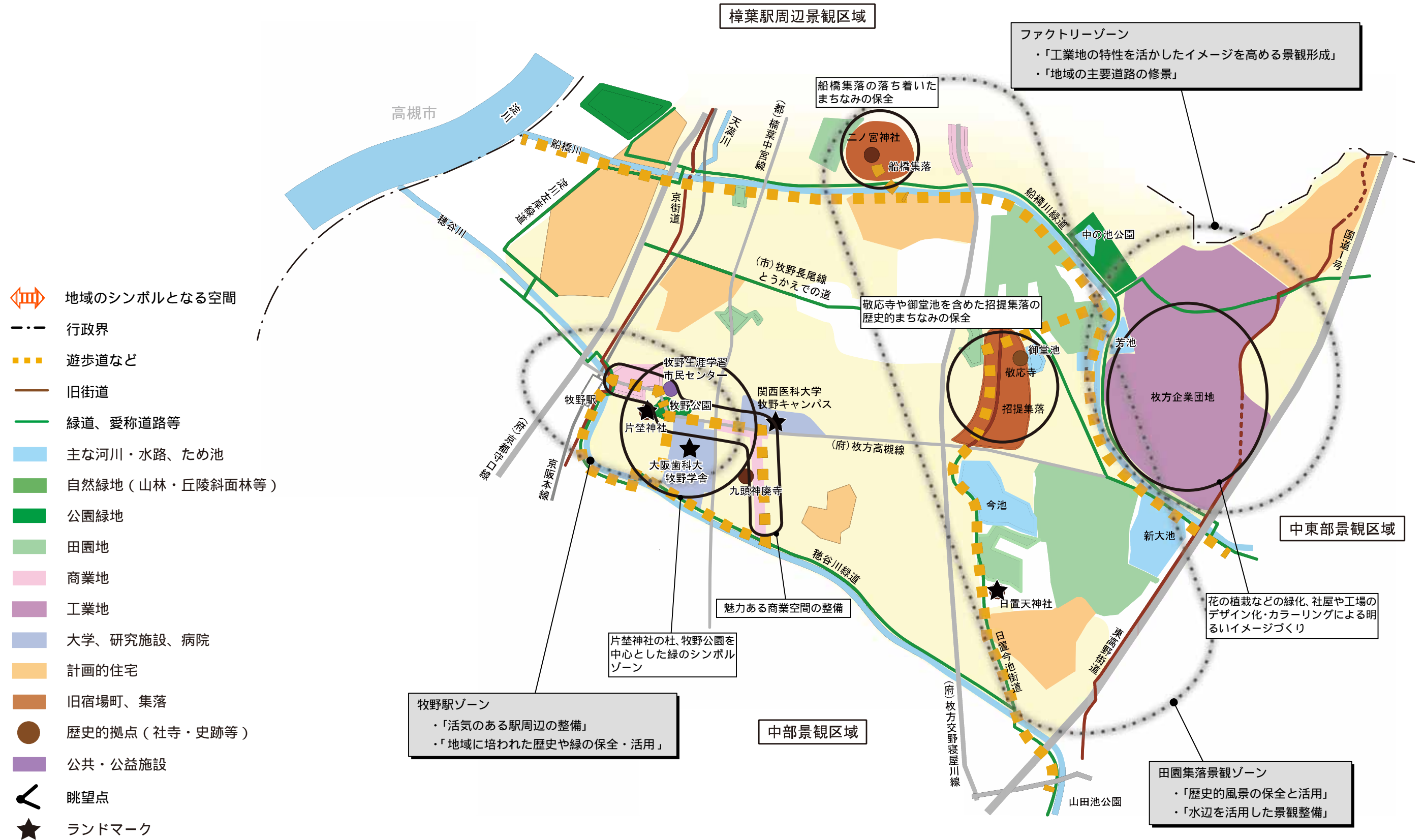
「地域の主要道路の修景」

- ・ 企業団地を貫く主要道路を地域の景観軸として位置づけ、その修景を図ります。
- ・ うるおいのある街路整備を進めると同時に、団地内の建築物の配置やデザインなど全体としての調和を図ります。



枚方企業団地

北部景観区域 景観形成構想図

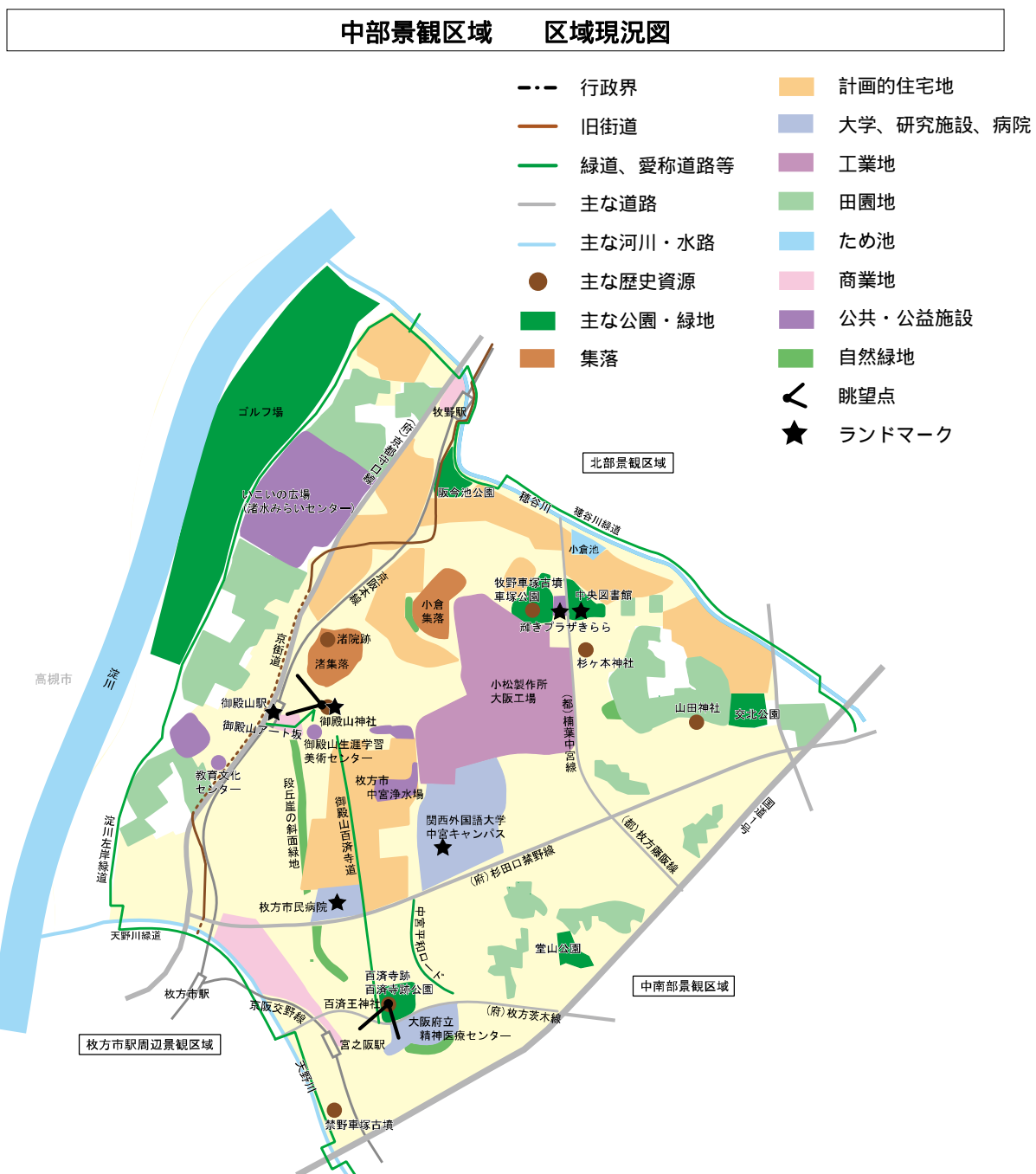


(4) 中部景観区域

課題と方向性

中部景観区域は、西端を淀川に、東端を国道1号に挟まれ、区域の西部を南北に京阪本線が通り、3つの駅が近接する利便性の高い地域です。京阪本線の東側に沿って、淀川によって形成された緑の段丘崖が南北に走り、西側は低地部を形成し、住宅市街地景観を呈しています。東側は台地上の平坦地を形成し、市街地の中に大規模な工場が立地し、枚方の歴史を今に伝える多くの史跡や集落も点在しています。一方、新たな土地利用によりランドマークもつくりだされています。

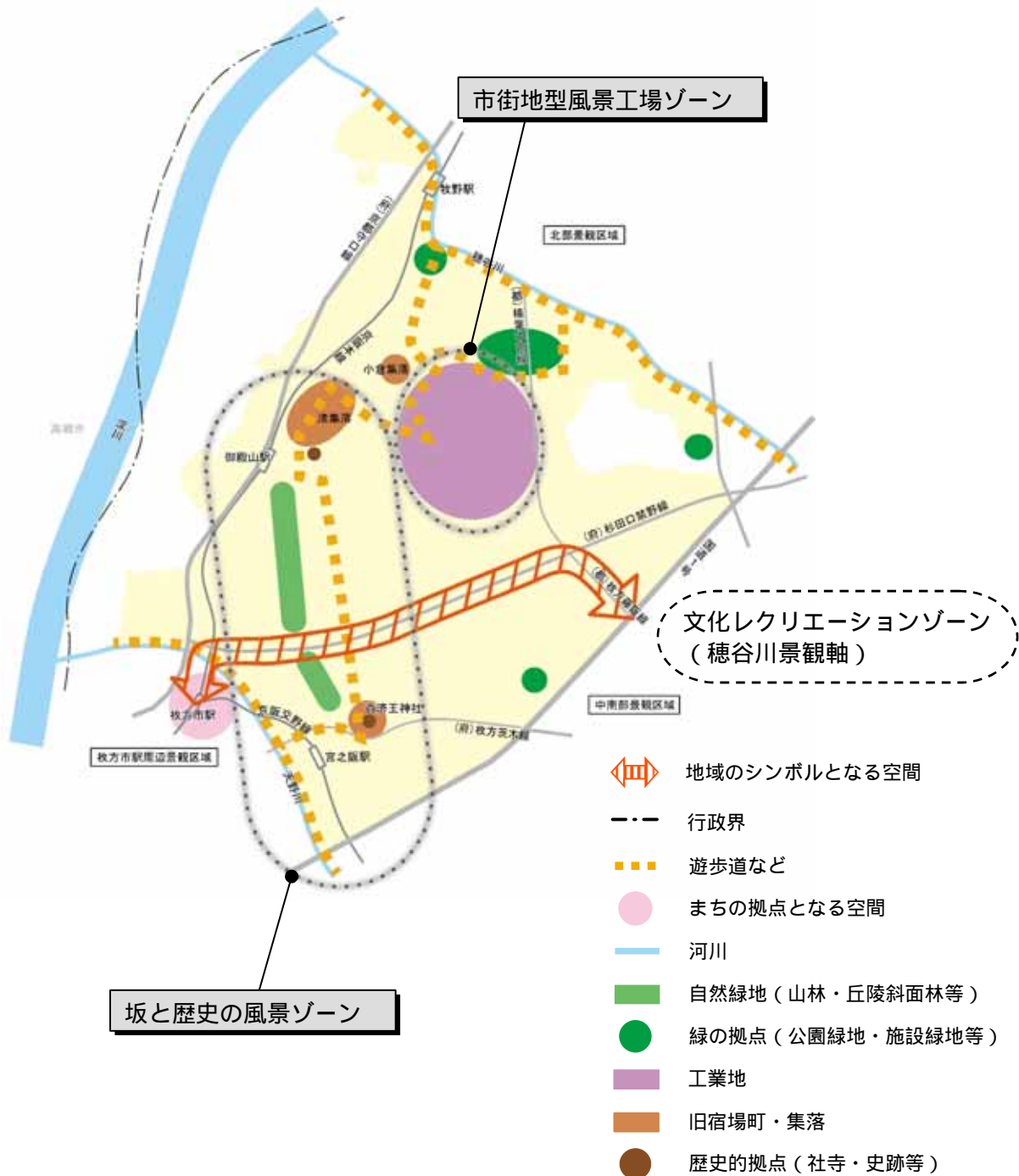
今後は、これらのランドマークを活かした景観形成が必要です。



景観形成の方針

1. 工場敷地の緑化などによる地域と調和のとれた景観形成
2. 地域のシンボルとなるうるおいある道路の空間整備
3. 丘陵斜面林や点在する史跡を活かしたまちづくり

中部景観区域 景観形成概念図



景観形成の方向

市街地型風景工場ゾーン

市街地の中心に位置する大規模工場と、それを取り囲む住宅地景観との調和を図ります。

「住宅地と工場が調和した地域の明るいイメージづくり」

- ・住宅地の背景となり、また工場と住宅地の緩衝帯ともなる工場の敷地を花や緑で演出します。



コマツ大阪工場

坂と歴史の風景ゾーン

丘陵斜面地に残る樹林や百済寺跡などの歴史的拠点を活かし、うるおいと落ち着きのあるまちの風景をつくります。

「花のある坂の風景づくり」

- ・連続した丘陵斜面林や点在する桜などの樹木の保全・育成を図るとともに、それらを活かした公園整備を行います。
- ・段丘斜面において花木を用いた法面の修景を図ります。
- ・まちの軸であり、枚方市駅と「文化レクリエーションゾーン」を結ぶ道路（（都）枚方藤阪線）を、プランターや植栽などにより緑あふれる軸として整備します。

「歴史的価値の高い百済寺跡の活用」

- ・国の特別史跡である百済寺跡を、より親しみのある歴史公園として活用します。
- ・百済寺跡公園などの歴史的拠点や公園を巡る散策路の整備を図ります。
- ・百済寺跡を含めた周辺地域の歴史的な景観の保全を図ります。

【関連構想およびプロジェクト】

新病院整備事業

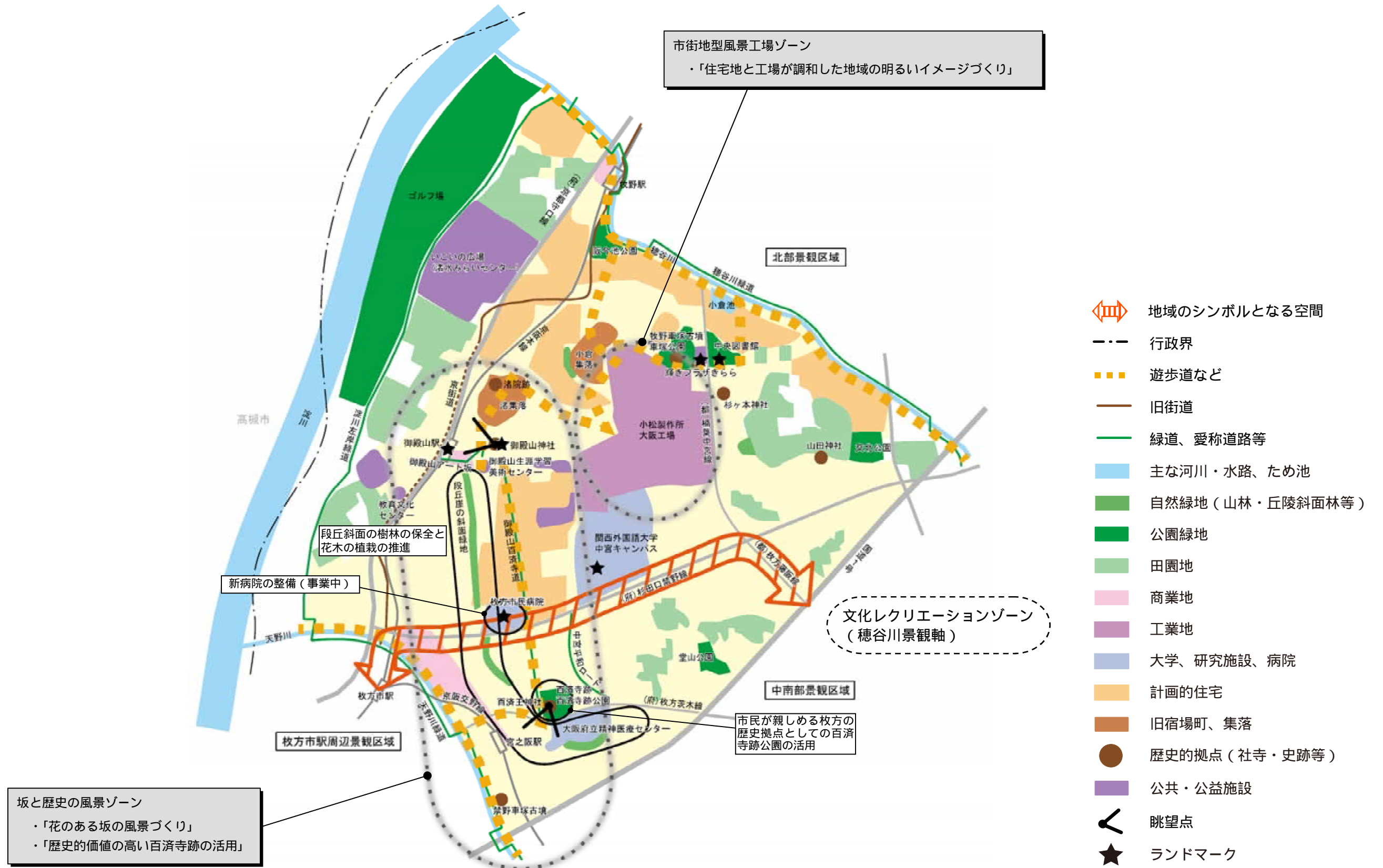
特別史跡百済寺跡再整備事業

みどりの大阪推進計画



百済寺跡

中部景観区域 景観形成構想図



坂と歴史の風景ゾーン
 ・「花のある坂の風景づくり」
 ・「歴史的価値の高い百濟寺跡の活用」

市街地型風景工場ゾーン
 ・「住宅地と工場が調和した地域の明るいイメージづくり」

新病院の整備(事業中)

文化レクリエーションゾーン
 (穂谷川景観軸)

枚方市駅周辺景観区域

市民が親しめる枚方の歴史拠点としての百濟寺跡公園の活用